

1 単元 立場を決めて話し合おう

2 指導計画（8時間完了）

- (1) 学習の見通し・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1時間
- (2) 「意見こうかん会」の準備・・・・・・・・・・ 5時間
- (3) 「意見こうかん会」の実施・・・・・・・・・・ 2時間（本時1／2）

3 本時の指導

(1) 目標

二つの立場が考えられるテーマに対して、自分の立場を明確にして「意見こうかん会」を行うことで、互いの立場や意図をはっきりさせながら計画的に話し合い、自分の考えを広げることができるようにする。

(2) 情報活用能力の育成について

付箋紙を使い意見を交流させることで、新たな意見を自分の考えに取り込み、意見を深めたり、広げたりすることができる。

(3) 準備

ワークシート 付箋紙（青色、赤色、黄色、緑色）

(4) 指導過程

時間配分	学習活動	指導上の留意点
3分	1 本時のめあてを知る。	○ 前時までに準備したことをもとに、暖かい土地と寒い土地のどちらが魅力があるか、意見こうかん会を行うことを知らせる。
32分	2 意見こうかん会を行う。	○ 学習プリントへの自分の考えの記述は前時までに終わらせておく。 ○ 1グループ4～5人のグループで考え、この時、グループの中に相反する考えをもっている児童が必ずいるようにさせる。 ○ 付箋紙（青：賛成、赤：反対、黄：答え、緑：質問）を活用し、考えや意見を記述しながら意見こうかん会をすることを伝える。
7分	3 自分の考えを記述する。	○ 自分の意見を付箋紙に記述し学習プリントに貼る場合は、どの意見や考えに対して記述したのか、矢印で示す。 ○ 1人2分間で付箋紙に考えを記述し、時計回りに学習プリントを回させる。この時、2分以内であれば付箋紙は何枚書いてもよいこととする。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>評価事項</p> <p>新たな意見を自分の考えに取り込み、意見を深めたり、広げたりすることができている。</p> <p style="text-align: right;">【学習プリントの記述】</p> <p><input type="checkbox"/>・・・新たな意見を自分の考えに取り込めない児童には、付箋紙の記述を振り返らせながら、新たな発見につながる記述を探し、取り入れさせる。</p> <p>☆・・・新たな意見を自分の考えに取り込める児童には、自分なりの考えからもっと魅力的な県になるためにはどうすればいいのかを考えさせる</p> </div>		
3分	4 本時の振り返りをする。	○ グループで意見こうかんを行うことで考えを深めたり広げたりできたか感想を発表させる。

※斜体・・・情報活用能力能力を育成する学習活動